

キャラクター名
黒羽 白詰 (くるば あきつ)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	情報屋	カヴァー	フリーター
	ウロボロス					
オプション			年齢	18	性別	男
覚醒	無知	衝動	殺戮		初期侵食率	47 %
出自	安定した家庭	経験	大失敗		邂逅	殺人鬼

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	3		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	4		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	6	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
[1+2]	白兵	4r	6			あらゆる判定を【精神】で置換可能
睨目せよ死神の手向け[2+3]	RC	10r+3	7	16+2D		
刮目せよ冥府よりの使者[2+3+4]	RC	10r+3	11	41+2D		
顕現せよ冥府の門[5+D]		0	4	+15		攻撃力+15,D+6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
蛇王の外套		7	-	-	【背徳の理】取得

所持品	
怨念の呪石	

合計装甲: 7 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
遺産継承者	P	N		
かつての自分	P 懐旧	N 嫌悪		
殺人鬼	P お前は●す	N この命に代えても		
幼馴染	P 覚悟	N 決死		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
極限暴走	1	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	エフェクトの効果改変							
悪食の蛇	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	エフェクトの使用回数回復							
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	判定D+[LV*2]							
喰らわれし贅	5	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	攻撃力+[LV*3]							
無形の影	1	4	メジャー	-	-	効果参照	-	
効果:	【精神】で置換して判定							
コンセ:ウロボロス	3	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	C値-LV[下限値7]							
原初の赤:インビジブルハンド	1	4+1	メジャー	視界	範囲(選択)	<RC>	-	
効果:	[攻撃力:+2]							
灰燼に帰すもの	5	4	メジャー	-	-	シンドローム	リミット	
効果:	攻撃力+[LV*5]							
禁じられし業	1	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	イージーエフェクトを打ち消す							
消去の号令	1	3	メジャー	至近	単体	<RC>	-	
効果:	イージーエフェクトの効果を解除							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「俺は絶対に復讐を成し遂げる。たとえあいつがそれを望んでいなくても」

【経歴】
10年前、幼馴染を殺人鬼に殺された少年。形見のペンダント(怨念の呪石)を常に胸元にかけている。事件以降、復讐するためだけに力を身に着けた。殺人鬼の情報を得るために情報屋として活動しており、今回討伐任務に参加した理由は復讐を成し遂げるためである。

【性格】
かつてはよく笑う快活な少年であったが、幼馴染を殺されて以来、あまり笑わなくなった。また、「守れなかった」自分を許せないため、自虐的である。「守れなかった自分でも、せめて他人の幸せ位は守りたい」と思っているため、他人に対して優しい。その反面、「幸せ」を壊す敵に容赦はしない。10年前から復讐の炎は絶えることなく、むしろその勢いを増している。また、復讐を成し遂げた後の事を考えていない。

【能力】
10年前とは隔絶した能力を持ち、影の中から無数の炎の手が纏わりついて敵を攻撃する。その攻撃の様子が、冥界から死者が生者を引きずり込んでいるようであるため、タナトスと呼ばれている。ペンダントを握りしめる事により、威力が上昇する。

【ペンダント】
幼馴染の形見。殺人鬼への怨念を受け続けたため、黒く、暗く石が変化しており、その想いに呼応して鈍い光を放つ。